

サポートカウの最終収牧

11 月 14 日、京丹波町の耕作放棄地に放牧していたサポートカウ 2 頭を収牧し、今年度のサポートカウ事業は無事に終了しました。放牧場で十分に野草を食べた牛たちは、分娩を控えていることもあって、大きなお腹で飼い主の元に帰りました。当センターでは、地域の耕作放棄地対策や獣害対策と畜産農家の管理作業軽減の橋渡しとなるよう、来年も本事業を進めていきます。



野草が食べ尽くされた耕作放棄地